

鎌ヶ谷市総合基本計画審議会 委嘱状交付式並びに平成20年度第1回会議 会議録

日 時 平成21年2月20日（金） 午後2時～3時
場 所 鎌ヶ谷市役所 第1～2委員会室
出席委員 秋山秀一、島岡貞男、中井愷雄、高橋渡、鈴木秀承、御代川泰久、
笹川種夫、川上伝吉、近藤勝、宮崎一雄、吉田文夫、滝克洋、
竹内直榮、早川昌明（敬称略）
欠席委員 平石正美、恵小百合（敬称略）
事務局 北村総務企画部長、海老原総務企画部参事（事）企画財政課長、
山口企画財政課企画政策室長、杉山（企画政策室）
記 録 杉山

1 委嘱状交付式

会議に先立ち委嘱状交付式が行われ、清水聖士市長から委嘱状が各委員に交付された。引き続き市長から挨拶があった。

2 平成20年度第1回会議

(1) 開 会

(事務局)

それでは、ただいまより平成20年度第1回鎌ヶ谷市総合基本計画審議会を開催する。本日は第1回の会議なので、会長の選任が行われるまで、事務局で司会の進行を務めさせていただく。

～ここで、委員、事務局の自己紹介～

事前にお送りした会議資料の次第に沿って進めさせていただくが、その前に本審議会の位置づけ・内容について説明させていただく。

資料①に基づき、説明。

(2) 会長・副会長の選出について

(事務局)

鎌ケ谷市総合基本計画審議会条例の第4条に基づき、会長及び副会長の選出を互選によりさせていただく。まず、会長について、どなたか、立候補または推薦のある方はいるか。

(D 委員)

鎌ケ谷市にお住まいになり、学識経験の豊かな秋山委員を推薦する。

(事務局)

ただいま、会長に秋山委員の推薦があったが、ほかに立候補または推薦のある方はいるか。

(一同)

「なし」と発声する者あり。

(結論)

会長に秋山委員が選出された。

(事務局)

次に、副会長について、どなたか、立候補または推薦のある方はいるか。

(D 委員)

総合基本計画は、市全体の計画であり、そういった意味から自治会の代表として来られている島岡委員を推薦する。

(事務局)

ただいま、副会長に島岡委員の推薦があったが、ほかに立候補または推薦のある方はいるか。

(一同)

「なし」と発声する者あり。

(結論)

副会長に島岡委員が選出された。

以下の進行は秋山会長

ここで秋山会長から、就任のあいさつあり。

(3) 会議公開について

(4) 会議録署名人の選出について

(会長)

次第の(3)「会議の公開」及び(4)「会議録署名人の選出」について合わせてお諮りする。事務局から説明願いたい。

(事務局)

資料③に基づき、説明。事務局としては、この会議の趣旨が本市の総合基本計画に関する事項について調査審議を行うものであり、会議を公開することが適当でないと認められる特段の事情が現時点では認められないことから、会議を原則として公開することを提案する。

また、会議録署名人については、会議の公開・非公開に関わらず会議録を作成し、署名を受けることとなっており、署名人は会長を除いて会議ごとに2名ずつ選出していただければ、と考えており、本日は会長を除いた名簿順に島岡副会長及び中井委員に署名人となつていただくことを提案する。

なお、会議録については、発言要旨を記載したものとし、公開する場合には「A 委員」「B 委員」などといった表記とすることを提案する。

(会長)

ただいまの事務局の提案についていかがか。

(一同)

異議なしと発声する者あり。

(会長)

では、会議の公開及び会議録署名人、会議録の記載方法については、事務局提案のとおりとしたい。

ここで、傍聴者6名が入場。

(5) 後期基本計画基礎調査結果について

(会長)

次に、会議次第の(5)「後期基本計画基礎調査結果」について事務局から説明をお願いしたい。

(事務局)

別添資料「後期基本計画基礎調査報告書」に基づき、説明。

(会長)

ただいまの説明につき、何か質問・意見はあるか。

(一同)

特に、質問・意見等なし。

(会長)

質問・意見等ないようであれば、次の議題に移りたい。

(6) 後期基本計画策定方針・策定要領について

(会長)

では、会議次第の(6)「後期基本計画策定方針・策定要領」について、事務局から説明をお願いしたい。

(事務局)

資料④～⑥に基づき、説明。

(会長)

ただいまの説明につき、何か質問・意見はあるか。

(一同)

特に、質問・意見等なし。

(会長)

質問・意見等ないようであれば、次の議題に移りたい。

(7) その他

(会長)

では、会議次第の(7)「その他」について、事務局または委員のみなさんから何かあるか。

(事務局)

今回の会議日程について、8月頃には計画案を策定して諮問することを予定しているが、現在まさに計画案策定作業中であり、具体的な日程を想定することは難しいことから、別途会長を中心に日程を調整させていただき、会議通知については早めに行うことでお願いしたい。

(会長)

今回の会議日程については、事務局から話のあったとおりで進めていきたい。

(N委員)

今回の会議で予定される内容は。

(事務局)

計画案をお示しして諮問し、審議を開始していただく予定である。

(I委員)

計画案の策定では、本日説明のあった基礎調査における財政推計での歳出超過の状況をどのように踏まえて策定するのか。

(事務局)

基礎調査における財政推計は、現在の行財政運営を前提としたものである。鎌ヶ谷市は行財政改革を進めており、これを進める中で何とか年間20億円程

度の投資的経費を確保できることを見込んで計画策定をしていきたい。

(L 委員)

今回の会議予定は8月とのことであるが、その間、庁内を中心に計画素案策定作業をしているとのことで、途中で審議会委員の意見も踏まえていただければ委員の意見を反映させながら計画案を修正していくこともできると考える。

(事務局)

ご指摘のとおりであり、庁内で計画素案を策定する中で、一定の情報がまとまった段階で委員の皆さんにお送りさせていただくなど、情報提供する中で進めてまいりたい。

(G 委員)

基礎調査では、「前期基本計画」の達成状況が45.7%との報告があったが、これはあくまでもハード面に限ったものであり、ソフト面を含めるともって達成状況はよかったのではないかと感じている。ハード面の達成状況がおもわしくないのは、「前期基本計画」策定当時の財政状況が良い状況だったこともある。今後、「前期基本計画」の状況をお話する場合には、ソフト面のことも踏まえていただきたい。

(事務局)

基礎調査での達成状況は、事業費ベースでのものを基本としている。「前期基本計画」策定時には10年間で計画に充てられる事業費を約600億円見込んだが、実際には300億円程度の見込みであり、半分程度しか確保できていない状況がある。ただ、ご指摘のように「前期基本計画」にはソフト的な内容も多く含まれており、今後、留意していきたい。

(会長)

各委員から活発なご意見をいただいた。今後の策定で活かしていただきたい。

他に意見等なければ、本日の会議はこれにて終了することとしたい。

(8) 閉 会

以上で会議は終了した。

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するため次に署名する。

平成21年3月11日

氏名

島岡 貞男

氏名

中井 愼雄
